



中津っ子 434人!! なかよく! かしこく! つよくしなやか!

教頭 栗根 幸子

“Hello!” “¡Hola!” “Boa tarde!”



『こんにちは!!』

全校児童による集会在3年ぶりに行われ、中津っ子ならではのあいさつが体育館に響き渡りました。
(昼の集会なのであいさつは「こんにちは」になります)

*中津小には外国にルーツのある子どもたちが100人以上(国数17ヶ国)在籍しています。多様な背景をもつ子どもたちが共に過ごし、様々な国の文化に触れることができる学校であることは、中津小の“特権”です。

全校児童が体育館に集合し、学級毎に整列する「集会」は、3年生以下の子どもたちにとっては初めての光景です。3年前は小さかった上学年の子どもたちは「手本を示す」高学年に成長し、その思いは態度に表れていました。そのおかげで、久々の集会は温かな雰囲気の中でスムーズに行うことができました。4月に入学した小さな1年生は学校生活に慣れ、すっかり中津っ子のメンバーになりました。今年は、1年生と6年生の教室が隣接しているの、最高学年である6年生が常に1年生を気遣う姿を目にすることができます。また、生活科の学習では2年生が1年生の手を引いて校内を案内しました。昨年まで1年生だった2年生が大きく、たくましく見えました。1年生が入学してきたおかげで、子どもたちの成長が様々な場で見られるのです。小学校ならではの異学年集団で育つ子どもの力は計り知れません。これも小学校の“特権”です。

新年度始まって1ヶ月半ですが、このように子どもたちの様々な姿を見ることができています。今年は、小学校らしい活動がさらにできるようになりそうに楽しみます。434人の中津っ子が、仲間とともにのびやかに成長することを願います。

今年度も保護者の皆様や地域の方々と力を合わせ、中津っ子がさらに輝くように、力を尽くしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

雨がふっても、風が吹いても、暑い日差しの中でも、まっすぐに空に向かって伸びるゆりの木はまさに、「つよく しなやか」。中津っ子の象徴です。



★新年度!! 学校をリードする児童会の会長・副会長(6年生)にインタビューしました。 Q『どんな学校にしたいですか?』

《会長: 6年 ○○さん》



みんなが公平な、よりよい学校にしていきたいです。1~6年生まで、みんなが楽しめるようなことを考えていきたいです。

よろしく
お願いします!



嫌なことがないような学校にしたいです。いじめをなくしたり、みんなが安全に過ごせるようにして、学校がずっと楽しくなるようにしたいです。

《副会長: 6年 ○○さん》



教育相談について

教育相談コーディネーター ○○ ○○

本校には、多様な言語と文化を用いて学校生活を送っている子どもが多く、多様であるが故に、国籍や名前の違いに偏見を持たず、当たり前のこととして、互いの違いや共通点を認め合う雰囲気が学校全体に醸成されています。まさに、これからの世界を生き抜く素養を日常的に身に付けていると言えます。

また、コロナ禍を経てもなお、明るく素直な子どもが多いことも本校の嬉しい特徴の一つです。ただ、その一方で子ども達を取り巻く社会の現状は、より複雑さを増しています。不登校、いじめや暴力行為、問題行動、児童虐待等だけでなくテクノロジーの急速な進歩によって、顕在化しない、水面下での問題が子ども達の日常に陰を落としています。

学校生活においても、子ども達は、「授業が分からない」「みんなが自分のことを分かってくれない」など様々な悩みや課題を抱えるとともに、その解決に向けて自分自身の力で何とかしようと努力していますが、その手立てが分からず、もがいています。

このような子ども達一人一人の持つ独自の課題が、その子どもの「教育的ニーズ」です。学校教育では、こうした子どもたちの努力について、直接間接を問わず、その子どもたちに合った方法で働きかけをしていくことが必要です。しかしながら、声にならないSOSを発している子ども達がいるにも関わらず、学校単体のリソースだけでは複雑化した問題や多様化したニーズに、十分な対応ができない場合があります。

そこで、学校には問題の未然防止、早期発見、早期支援・対応、さらには事案が発生した時点から事案や課題の改善・回復、再発防止まで一貫した支援に重点を置いた体制づくりが重要であると言えます。そのために、学校はスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等、児童心理や社会福祉の観点から、より専門的な知見を生かして子ども達や家庭を支える機関と密接に連携しています。その対応に当たり、外部機関とのつながりをお手伝いするのが、教育相談コーディネーターの役割です。

保護者の皆様には、子ども達の健やかな育ちを見守っていただくと共に、子育てや児童福祉の面で心配なことがありましたら、遠慮無く学校にご相談ください。当然、保護者の皆様は、子ども達の発達と自立を誰より願い努力する、子どもたちにとっての最大の理解者です。その保護者の皆様と協力関係を結ぶことができれば、子ども達の支援を考える上で心強いパートナーができたと言えます。

今年度も引き続き、保護者の皆様と、中津小学校のよりよい支援体制を共につくっていくことができればと思います。



どの子どもも安心! 居心地がいい! 学ぶのが楽しい!

そんな学校づくりをめざします

校内研主任 ○○ ○○

昨年度から中津小学校は、インクルーシブな学校の開発に取り組んでいます。研究主題は「どの子どもも安心して、居心地がいい、学ぶのが楽しい学校」です。

「どの子どもも安心するために、教室はどんな空間であるべきか」、「居心地よい環境とはどんな環境なのか」、「学ぶのが楽しくなるためには授業者である自分たちは何ができるか」などを日々自問自答し、研究しています。

今年度は、各クラスの実態に合わせ、教員同士で研究主題に迫る手立てを考えていく予定です。そして、実践、振り返り、次の実践とくり返ししながら、子どもたちにとってよりよい学校生活を創っていきたくと思っています。

地域の方々に協力をお願いすることもあるかもしれませんが、学校、地域とが一体となり、子どもたちが安心して学べる場を作って行けたらと思いますので、よろしく申し上げます。

主な行事予定

- 6月 3日(土) 運動会(雨天順延)
- 5日(月) 振り替え休業
- 7日(水) 職員研修のため下校13:00
- 8日(木) 3校合同引き渡し訓練
- 21日(水) 開校記念日(150歳)
- 26日(月) 150周年航空写真撮影

※予定は変更になる場合があります。